

IDMシステム

1. 概要

V-Campus が提供する ID 管理システムでは、源泉データを元にした管理、アカウント連携先のシステムに ID・パスワード等の情報を伝搬する本来の機能と併せて、ユーザ向けのオンラインによるセルフパスワード再発行、プロフィール編集にメールエイリアス設定、教職員にはワークフロー機能としてアカウント追加・停止申請等を提供している。

2. 利用状況

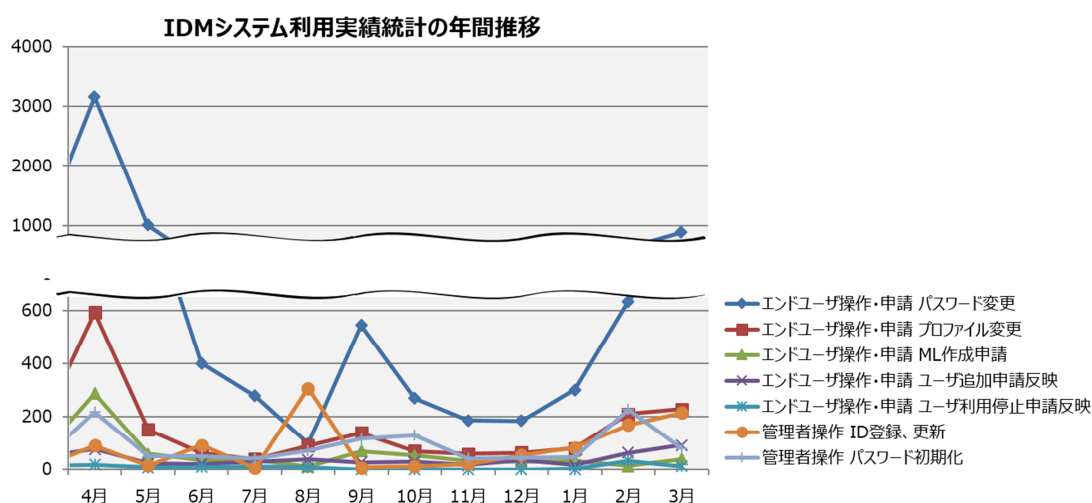


図 1 : IDM システム利用実績統計の年間推移

	エンドユーザ操作・申請					管理者操作	
	パスワード変更	プロフィール変更	ML作成申請	ユーザ追加申請反映	ユーザ利用停止申請反映	ID登録、更新	パスワード初期化
4月	3155	592	287	76	17	90	217
5月	1010	150	59	22	7	15	49
6月	400	62	34	21	9	92	50
7月	277	39	36	29	12	5	40
8月	98	90	12	37	7	306	71
9月	544	139	69	26	0	7	116
10月	269	69	52	29	0	11	129
11月	186	58	32	16	0	20	41
12月	184	63	28	34	0	54	43
1月	300	79	32	16	1	83	47
2月	633	209	13	63	33	168	226
3月	887	228	38	91	11	214	80

図 2 : IDM システム利用実績統計サマリ

3. 2016 年度のまとめ

パスワード変更を促す周知（毎月 1 回）の効果なのか、例年よりパスワード変更件数が多く見られる。

また V-Campus6th のリプレースによりプロフィール変更画面初回ログイン時に初期パスワードの変更と予備メールアドレス設定を求める仕組みを導入。

これまで大きな課題となっていたアカウントライフサイクルを大幅に見直し、アカウントに関するセキュリティリスクの低減とユーザのリテラシー向上、運用の最適化を実施した。